

新年度への提言

決算審査は予算執行の結果を審査するとともに、その結果から把握した改善、反省すべき点を次年度以降に活かすものです。ここでは、その提言の一部をお伝えします。

米袋を工夫してみても

菅澤 環委員…色々な自治体で米袋をかわいいパッケージに変えているところがあるが、多古町も知名度アップのために検討してみても。
産業経済課長…農産物や町のPRのため、包装紙や紙袋に関しても多古町ならではの、多古町に携わらなければ買えないような取り組みもしていきたいと思っています。



工夫したパッケージに

若い世代に向けた取り組みを

菅澤 環委員…様々な新規就農希望者に回帰支援センターを有意義に利用していただくため、子育て支援に向けた取り組みと、若い世代に向けた取り組みをプラスしたイベントとして組んでみては。
地方創生課長…現在、コロナ禍で都会からほどよい距離感ということが注目されているため、テレワーク環境、豊かな自然地帯という強みを都市部へ向けてより一層発信し、移住・定住促進に努めていきます。

助成の検討を

菅澤 博隆委員…廃プラを出さない具体例として「生分解マルチ」というものがあり、環境に良いものであるが、単価が高いため負担が大きい。このようなものについて助成を検討いただきたい。
産業経済課長…環境に優しいというような部分があるのであれば、検討の余地はあると思いますので、色々と研究をさせていただきたいと思っています。

新たに活用できる策を

橋本孝之委員…常磐小学校を地区のメモリアルとして、新たに活用できる策を検討いただきたい。
学校教育課長…地域でも何か使えるようなという要望をいただいたりもしていますし、旧常磐小学校の利用方法については、地域の皆さんにもお知らせしていくというような話はしていますので、これから先も考えていかなければいけないと思っています。



大切に活用するには

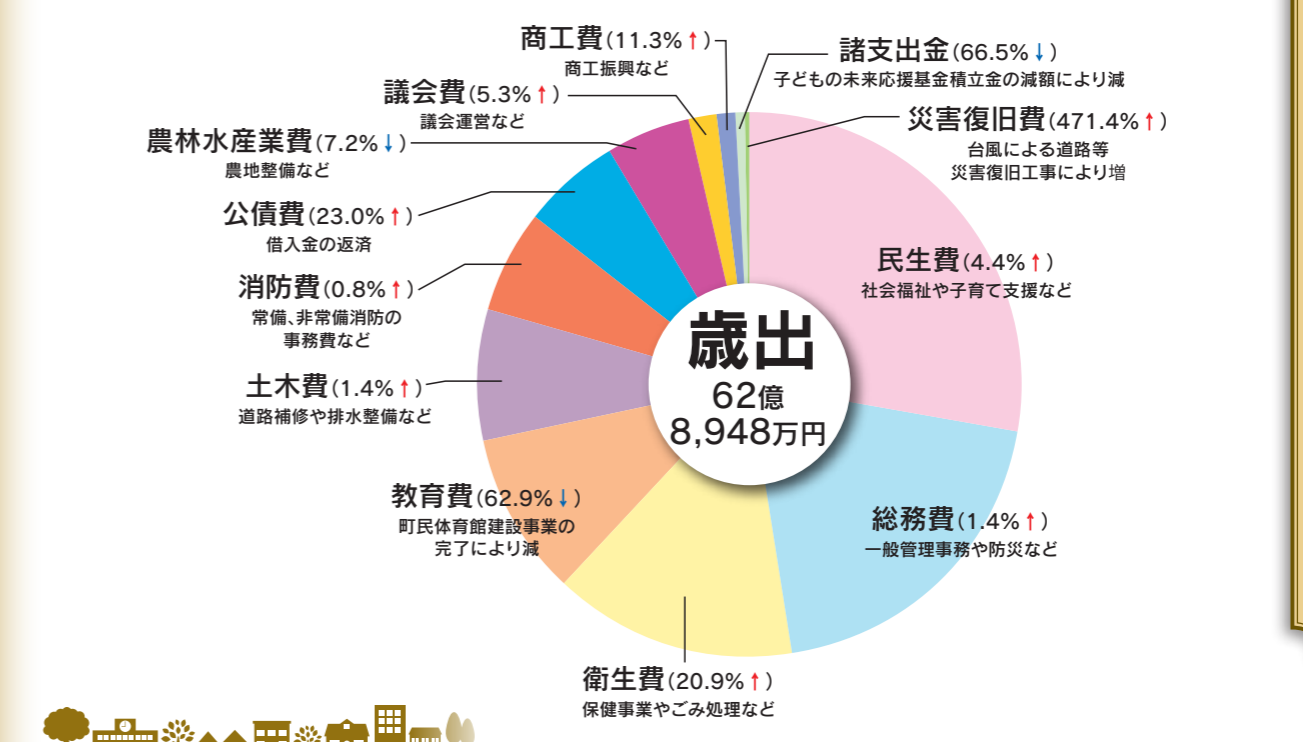
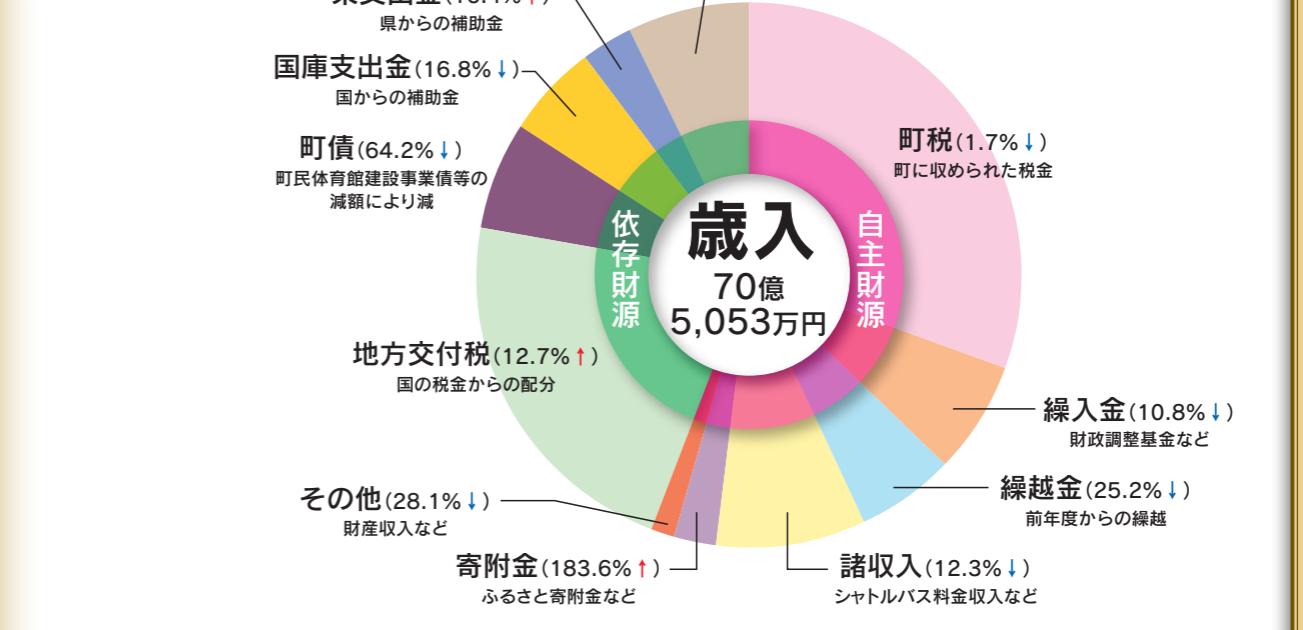
体育館にエアコン設置を

菅澤博隆委員…総務省の緊急防災・減災事業債を活用して、町民体育館にエアコンを設置いただきたい。
生涯学習課長…補助金等を使って造っており、建ててすぐに改修工事というのは難しいということもあるため、現段階では考えておりません。ただし、災害時の町民体育館利用者等の対策として、すでにスポットクーラー、ジェットヒーター等を購入したところであり、今後も柔軟な対応をしていきたいと考えています。



災害時に活用されるスポットクーラー(右)、ジェットヒーター(左中央)

依存財源…国や県の意志によって定められた額を交付されるお金のこと
自主財源…地方公共団体が自ら集めることができるお金のこと



町の財政状況は？

<p>自立力は？ 自主財源比率 55.9% (+0.2) 前年度に比べ0.2ポイントのプラス。</p>	<p>財政力は？ 財政力指数 0.609 (+0.013) 県内町村平均 0.53 数値が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い。</p>	<p>余力は？ 経常収支比率 91.1% (+0.5%) 県内町村平均 90.3% 数値が低いほど財政の弾力性が高く、余力がある。</p>	<p>借入金の負担度は？ 実質公債費比率 4.5% (+1.0%) 早期健全化基準は 25%。</p>
---	---	---	---

※()内は前年度比 ※県内町村平均はH30のもの

監査委員の意見
●コロナ禍における財源確保と適切な未収金対策の実施を。
●徴収不能または徴収困難が明白な債権は不納欠損処分を適正に行うよう努められたい。

※不納欠損処分…何らかの理由で徴収が行えず、徴収の見込みがたたない場合、その徴収を諦めること。